



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



さやまの昔ばなし

29

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。

小正月の詠
 小正月は別名「女正月」ともいわれ、お正月行事の裏方として忙しかったことから身ともに休めるのが小正月といわれた。一月十四日から十六日までをいいます。十四日は、朝はやくから小櫛の木に囀りをまわして「菫玉」をつくりました。昔は、市内の農家は美濃蚕が盛んでしたので、蚕豆作も祈願する行事でした。小櫛や桑株などは他人のヤマから盗んでも黙認するのが習慣でした。石臼を臼にして座敷へ飾った菫玉は、色がつけられたものもあり、それはみごとながめでした。

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は多くのイベントが再開した年となりました。今年はさらに多くの明るい話題をお伝えできる年になればと思っています。

さて、新年最初の発行となる今月は選挙に関する特集を掲載しました。選挙や政治についてどう思っているのか、市内の大学生に率直に語り合ってもらっています。10年以上前になりますが、私が通っていた高校や大学では、選挙に関する啓発活動があまり盛んでなかったと記憶しています。現在は選挙権が18歳に引き下げられた影響か、高校を中心に、出前授業や模擬選挙などの取り組みに力を入れているように感じます。

この特集を読んだこれからの社会を担う若い人たちに、もっと選挙に関心を持ってもらえることを願っています。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式ホームページ



公式 Facebook



公式 Twitter



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

